

<http://shinshu-farm.com/index.html>
<http://shinshu-farm.com/blog/index.html>

[若さ]

28歳農場長の3つの理念

農業生産法人の信州ファーム荻原は、長野県の蓼科山系の裾野に広がる中山間地にあります。代表取締役の荻原慎一郎さん以外のスタッフ6人全員が20~30歳代の若者たち。地域の特性を生かしながら、極力人の手を使つたおいしい米作りに精を出しています。

慎一郎さんの息子で農場長の昌真さんは、フォルクスワーゲンを愛する28歳のいい男。弟の豪さんは、ピアス作りが趣味の25歳で、農場長をサポート。とにかく現代的な若者たちが引っ

ぱっている元気のよい農場で、サイトはそのすがすがしい空気であふれています。農場のブログを読んでいると、農業の現場に若者がいることがすてきなことだと実感できます。慎一郎さんが、農家としてどのように子どもたちを育ててきたのか、じっくり聞いてみたいものです。

昌真さんは、自らの農業理念として次の3つを掲げます。「食卓に最高の笑顔を演出する百姓になろう!」「百姓だからこそ出来るおもてなしをしよう!」「若者でなければ出来ない百姓をしよう!」



プロのお百姓さんを目指しませんか
「百姓」とは「百」の「姓」と書きます。

<http://hirai-farm.blogspot.com/>



[農家の嫁]

大阪生まれ、大阪育ちの1年

ナシとカキを生産する奈良県の果樹農家に嫁いだ大阪生まれで大阪育ちのクミさん。生まれ育った環境とまるで異なる農村生活を始めてほぼ1年めです。クミさんは、そんな日々のなかで、気がついたり発見したりしたことをざりげなく書きつづっています。

およそ9か月前の最初のブログに「先人の知

恵、何げない風景、つぶやき、ぼやき、ささやき、なげき、感動、興奮、などなど、何が飛び出すかわかりませんが、ココロノテンキを気付く、面白!楽しく! 繰っていけたら楽しいなあ~』と書きました。彼女がこれから先どんなふうに『農家の嫁さん』として学び生きていくかを、楽しみにしながら読みづけられるブログです。

http://blog.goo.ne.jp/keepers_real

[遺品整理]

現実にある出来事

「現実ブログ」「現実にある出来事の紹介」「遺品整理ブログ」です。「遺品整理屋は見た!」「天国へのお引越しのお手伝い」「孤独死 自殺 遺品整理 不用品 遺言...キーワード」がサブタイトル。遺品整理を職業とする人が書きつづけています。一つ一つの記事のなかにわたしたちがもしかするとどこかで出会ったかもしれない市

井の人たちの「死に方」、あるいは「生き方」が凝縮されています。

「死」というものとどのように向き合うか、あるいはつきあうかは、どこで生きているにしろ、重要な問題であることはまちがいありません。21世紀の日本という国で死んでいくとはどういうことかを、勉強させてくれるありがたいサイトです。

30歳を過ぎているあなた。きっとご両親は60歳を過ぎている人が多いのではないか。まだまだ先のことでしょうが、そろそろ死という現実をどこかで意識してもよいかもしれません。まずは、心を静めてこのサイトの文章を読んでみてはいかがですか。だれも教えてくれないことが書いてあります。

現実ブログ 「現実にある出来事の紹介」 遺品整理ブログ

